

1 前提

該当する地域	平坦地～中山間
設定した経営規模	ミニトマト（半促成）12a、ミニトマト（抑制）15a、ホウレンソウ(秋冬2作) 12a、スイカ（ハウス）15a、水稲30a
自家労働	2人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用（1／2補助）

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				△ ◎	-----	□□□□□□□□□□□□□□							

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場・格納庫	木造	50 m <sup>2</sup>	3,150,000	14	450,000	450,000	15	30,000	8	210,000	100	8,400
鳥取型低コストハウス	6m×50m	9 棟	7,897,500	22	1,755,000	1,755,000	10	175,500	5	877,500	20	7,020
貯水槽	コンクリート	0 m <sup>2</sup>	13,630	22	3,029	3,029	17	178	9	1,425	100	57
揚水ポンプ舎	鉄骨	0 m <sup>2</sup>	6,750	22	1,500	1,500	14	107	7	750	100	30
給水パイプ		133 m	250,667	22	55,704	55,704	8	6,963	4	27,852		0
トラクタ	25ps, 4WD	1 台	2,870,640	13	358,830	358,830	7	51,261	4	153,785	20	1,230
ロータリ	160cm	1 台	475,200	13	59,400	59,400	7	8,486	4	25,457	20	204
灌水装置	2.2ps	1 式	185,850	22	41,300	41,300	7	5,900	4	17,700	100	708
管理機	3.5ps	1 台	237,600	22	52,800	52,800	7	7,543	4	22,628	100	905
動力噴霧機	6ps可搬式	1 台	259,200	22	57,600	57,600	7	8,229	4	24,685	100	987
土壌消毒機	1.4ps 6条	1 台	475,200	22	105,600	105,600	7	15,086	4	45,257	100	1,810
運搬車クローラ式	4.2PS	1 台	329,400	22	73,200	73,200	7	10,457	4	31,372	100	1,255
軽トラック	660cc, 4WD	1 台	1,050,000	11	116,550	116,550	4	29,138	2	58,275	100	2,331
合計			17,201,637		3,130,512	3,130,512		348,847		1,496,686		24,938

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ミニトマト	サンチェリーピュア	半促成	6,340 kg	水田転換畑	12a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					燃 料 消費量 (% / 10a)
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
元 肥 散 布	1/下	がいな有機 ミネパワーS セルカフレンド シンボルエース	80kg 20kg 120kg 20kg	人力			2	3.0	
耕 転・畦 立 て	2/上			人力 トラクタ ロータリ 管理機		1.0	1	2.0	軽油 4.5
						1.0	1	2.0	ガソリン 1.0
灌 水	2/上	灌水チューブ	500m	灌水装置	○マルチを張る前にしっかりと灌水する		1	4.0	
マルチ張り	2/上	バイオレットマルチ	332m	人力			2	5.5	
定 植	2/下	苗	825本	人力	○苗は購入。 ○6.0mハウスに4条植、株間80cm。		2	10.0	
保温管理	2/下~3/中	カーテンラクダ		人力	○定植後、低温時には内トンネルを貼る。		2	15.0	
支 柱 立 て	3/中	支柱 エステル線 サンライン	430本 2巻 1.1巻	人力	○定植後に支柱を立てる。 ○エステル線を60cm間隔で3本、間にサンラインを20cm間隔で5本張る。		1	8.0	
交 配 (マルハナバチ)	4/上~5/上 4/中~6/下	トマトトーン 逸出防止ネット クロマルハナバチ	200ml 400m 3箱	肩掛噴霧器 人力	○第1~3花房に散布する。 ○巣箱を入れる前に、必ず逸出防止ネットを設置する。 ○第3花房開花以降、巣箱が高温にならないよう設置する。		1 2	4.0 4.0	
灌 水	2/下~8/中			灌水装置	○天候や土の乾き具合、着果具合に応じて適宜かん水を行う。	29.0	1	29.0	ガソリン 29.0
誘引及び整枝	3/中~7/上	テープナー エコタイ 結束タイ	1巻 1.8個	人力	○主茎の第一花房直下の脇芽を伸ばして2本仕立てとする。 ○葉数を確保しながら他の脇芽は除去 ○斜め45度に誘引し芯が支柱の先端にきたら花房から2葉残して摘心する		2	328.5	
(ハウス管理等) 追 肥	4/上~6/中	バイオノ有機 エキタン有機	60kg 28kg	人力 灌水装置	○バイオノ有機を3, 7, 9, 11段開花時に通路に施用 ○灌水時に、エキタン有機を4, 5, 6, 7花房開花時に草勢及び着果量にあわせて1回2~3kgを灌注する。		1	1.8	
遮 光 処 理	7/中~9/上	遮光ネット	165m	人力	○梅雨明け後~8月中旬頃まで高温対策として遮光ネットをかける。		2	4.0	
合 計									

技術体系（続き）

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
病害虫防除	4/上～7/上	ラノーテープ プレバソフアブル5 プレオフロアブル アフェットフロアブル モスピラン水和剤 コサイド3000 ジーファイン水和剤 ロブラール水和剤 トリフミン水和剤 アファーム乳剤 ベルコート水和剤 カンタスDF トップジンM水和剤 ラリー乳剤 ネマトリンエース粒剤	664m 150cc 150cc 150cc 75g 150cc 60cc 150g 150g 75cc 190g 150cc 60cc 120cc 15kg	動力噴霧機	○葉かび病、斑点病、灰色かび病、軟腐病の防除。 ○アブラムシ類、ハモグリバエ類、オオタバコガ、コナジラミ類、トマトサビダニの防除。	17.0	2	32.0	ガソリン 33.0
	5/下～8/下 11/中～11/下	出荷コンテナ	25個	軽トラック 軽トラック トラクタ ロータリ	○完熟果を収穫して選果場に搬入。 ○栽培終了後、株を抜き取り、圃場外へ持ち出す。	33.0 2.0 1.0	2 2 1	577.5 48.0	ガソリン 6.6 ガソリン 1.0 軽油 4.5
合 計									1,080.3

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	3,708,900	生産量① : 6,340 kg 単価② : 585 円/kg	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	3,708,900		
生産	種 苗 費	136,125		
	肥 料 費	74,204	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	86,446	〃	
	諸 材 料 費	237,955	〃	
	動力光熱費	14,334		
	農 具 費	29,468	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	29,812	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	4,781		
	雇 用 労 賃	27,000		
	減価償却費⑤	290,706	別表のとおり	
	土地改良費	4,285		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	935,116		
費	販売費一般	出荷資材費	435,200	
	管理費	販 売 諸 費	1,004,130	
		諸税負担金	3,761	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	6,723	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	14,554	借入資本利率2%
		小計 (C)	1,464,368	
経 営 費 (D)	2,399,484	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	1,341,210	農 従 労 働 時 間 : 1,009.3 生産管理労働時間 22.4 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	3,740,694	主産物単位当たり 590 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	68,709	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	20,781	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,150			
全算入生産費 (H)	3,833,334	生産物単位当たり 605 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	1,309,416	時間当たり 1,269 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	35	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-124,434	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	1,216,776	時間当たり 1,179 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-31,794	注) (M) = (I) -⑧		

